

## 川崎市消防航空隊の沿革

昭和59年	4月	ヘリコプター導入に係る機種選定検討委員会を設置
昭和60年	6月	川崎式BK117型ヘリコプターを導入、「そよかぜ」と命名
昭和60年	7月	川崎市消防航空隊を設置、東京ヘリポートに基地を置く
昭和63年	10月	累計総飛行時間「1,000時間無事故飛行」達成
平成3年	4月	東京ヘリポート内に航空隊庁舎及び格納庫完成
平成4年	2月	累計総飛行時間「2,000時間無事故飛行」達成
	6月	ヘリコプター問題検討委員会（2号機機種選定を含む。）を設置
平成6年	4月	川崎式BK117B-2型ヘリコプターを導入、1号機の「そよかぜ」を「そよかぜ1号」に、2号機を「そよかぜ2号」と命名し運航開始
平成7年	8月	累計総飛行時間「3,000時間無事故飛行」達成
平成8年	4月	ヘリコプター・テレビ電送システムの運用開始
平成9年	11月	累計総飛行時間「4,000時間無事故飛行」達成
平成11年	3月	ヘリコプター救急搬送の運用開始
	4月	航空隊365日全日昼間体制の開始
	10月	航空隊24時間体制試行運用の開始
平成12年	1月	累計総飛行時間「5,000時間無事故飛行」達成
平成13年	4月	航空隊24時間体制本格運用の開始
平成14年	1月	累計総飛行時間「6,000時間無事故飛行」達成
	5月	1号機更新に係る検討プロジェクトを設置
平成16年	7月	累計総飛行時間「7,000時間無事故飛行」達成
平成17年	3月	1号更新機として川崎式BK117C-2型ヘリコプターを導入、愛称「そよかぜ1号」を継承して、暫定運用開始
平成17年	4月	新そよかぜ1号機本格運用開始 旧そよかぜ1号機除籍（総飛行時間4,753時間40分無事故飛行で終了）
平成18年	11月	累計総飛行時間「8,000時間無事故飛行」達成
平成21年	1月	累計総飛行時間「9,000時間無事故飛行」達成
平成23年	6月	累計総飛行時間「10,000時間無事故飛行」達成
平成24年	7月	ヘリコプター更新機検討委員会を設置
平成25年	7月	累計総飛行時間「11,000時間無事故飛行」達成
平成27年	5月	旧そよかぜ2号機除籍（総飛行時間4,693時間00分無事故飛行で終了）
平成27年	7月	2号更新機としてエアバス・ヘリコプターズ社製AS365N3プラス型を導入、愛称「そよかぜ2号」を継承して、12月1日運用開始に向けた訓練を実施
平成28年	8月	累計総飛行時間「12,000時間無事故飛行」達成

平成28年10月末現在の飛行時間

旧そよかぜ1号・・・4, 753時間40分(無事故飛行)

旧そよかぜ2号・・・4, 693時間00分(無事故飛行)

そよかぜ1号・・・2, 547時間35分(無事故飛行)

そよかぜ2号・・・・・・359時間55分(無事故飛行)

航空隊発隊後

合計総飛行時間・・・12, 354時間10分(無事故飛行)

## 平成27年中 飛行実施結果

平成27年中の航空機（ヘリコプター）運航実績は次のとおりです。

飛行件数 291件                      飛行時間 337時間20分

### (1) 災害出場

区分	任務	内 容	件数	
災害 出場	火災	一般建物火災（情報収集・写真撮影・飛火警戒） 石油コンビナート等特別防災区域火災 その他（車両・枯草火災）	32件	
	救急	救急搬送・臓器搬送	0件	
	救助	水難救助（救助・検索・情報収集）	9件	
	警戒	警戒飛行（情報収集・写真撮影）	8件	
	応援	伊勢原市、相模原市、足柄下郡（救助活動）	10件	
合計飛行時間		47時間51分	合計飛行件数	59件

【参考】ヘリ救急運航開始（平成11年3月7日）から現在までの件数

救急件数	62件
搬送件数	54件
搬送人員	49名

### (2) 消防業務

区分	任務	内 容	件数	
消防 業務	演習	相模原市・県消防学校との合同訓練 川崎市総合防災訓練 大規模地震等医療活動訓練 東京湾アクアライン防災訓練 緊急消防援助隊全国合同訓練 首都直下型地震防災訓練 他 川崎みなと祭り（新2号機駐機展示）	15件	
	警戒	市街地巡視パトロール	33件	
	行事	各地区消防出初式	5件	
	訓練	航空救助員新規養成訓練 航空救助員実務研修 各署消防訓練 他	18件	
合計飛行時間		95時間40分	合計飛行件数	71件

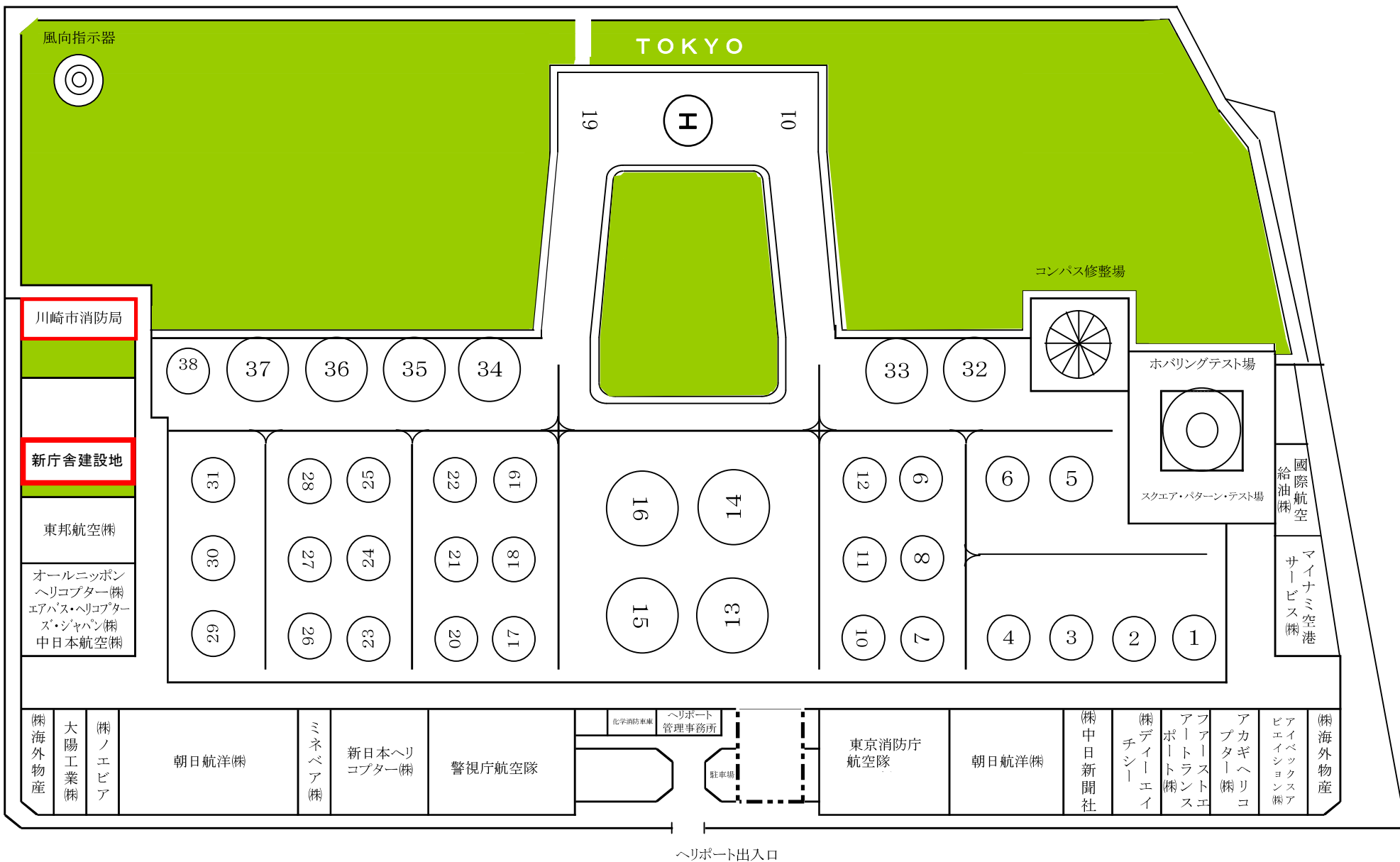
(3) 航空隊業務

区分	任務	内 容	件数
航空 隊 業務	操縦 訓練	操縦士を対象とした操縦訓練（竜ヶ崎・下総・市域） 夜間飛行訓練 当直員による飛行訓練 長距離航法訓練	95件
	救助 訓練	航空隊所属救助員を対象とした救助訓練（竜ヶ崎他） ヘリテレ操作訓練	5件
	調査	市域の建物調査・臨時離着陸場の確認調査等	31件
	空輸	1号機2250時間定期整備に伴う領収	1件
	飛行 試験	定期整備作業に伴い実施される確認飛行	20件
合計飛行時間	185時間34分	合計飛行件数	152件

(4) 行政業務

区分	任務	内 容	件数
行政	調査 視察	各部局員による市域調査飛行 区長・市議会議員・消防団等視察飛行	5件
	撮影	市長部局等からの依頼に基づく上記以外の飛行	3件
	その他	総務省消防庁依頼に基づく飛行	1件
合計飛行時間	8時間15分	合計飛行件数	9件

# 東京ヘリポート配置図



5 数字は駐機場NOを示しています

## 施設概要

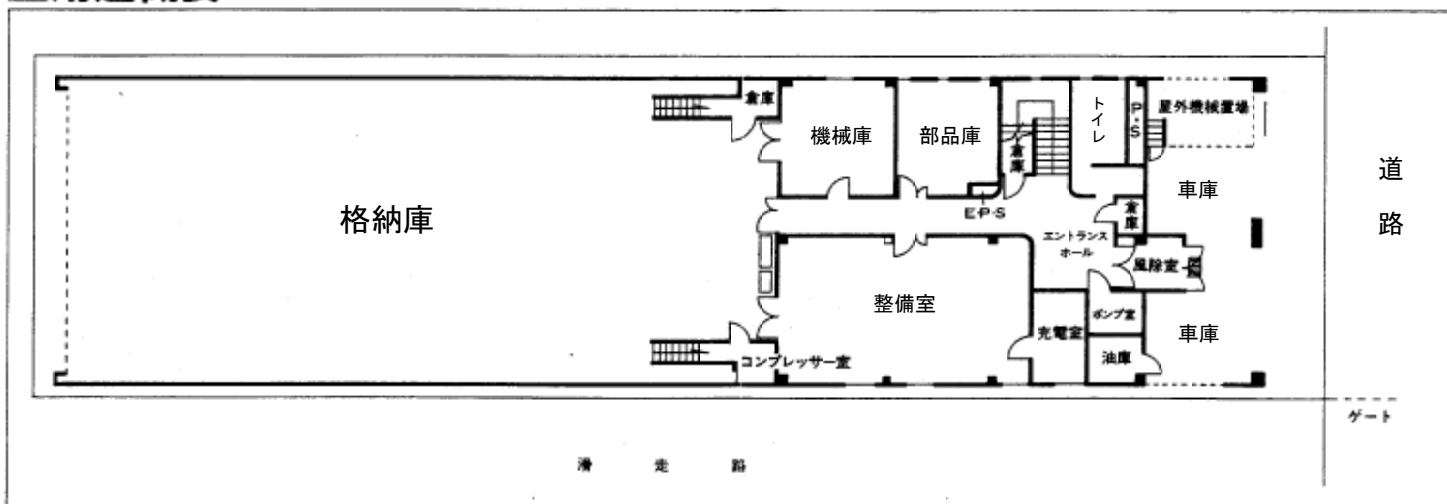
所在地 東京都江東区新木場4丁目 東京ヘリポート内  
TEL 03-3522-0119

敷地面積 650.0㎡  
構造 鉄骨造3階一部平家建  
建築面積 585.48㎡  
延面積 981.95㎡  
最高高さ 9.735m

特殊設備 ○受電設備(125kW)  
○電動ホイスト(2.8t)  
工期 平成2年7月～平成3年3月  
総工事費 348,492千円  
施工業者 川崎重工業(株)東京本社

# 航空隊庁舎平面図

## 主用途概要

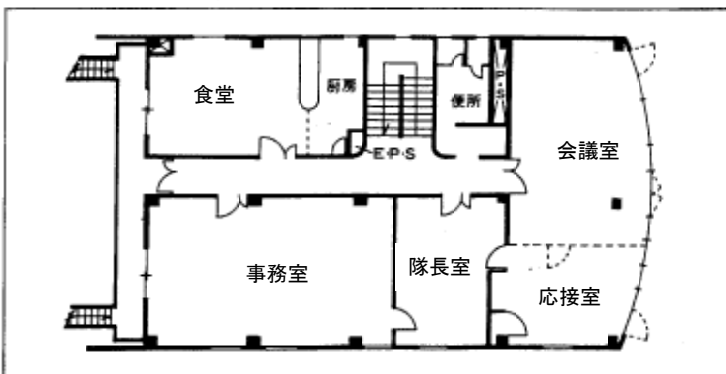


1階平面図

格納庫	342.93㎡
機械室	20.88㎡
整備室	59.10㎡
部品庫	19.48㎡
充電室	8.28㎡
油庫	4.14㎡
ポンプ室	4.14㎡
エントランスホール	14.56㎡
車庫	31.25㎡

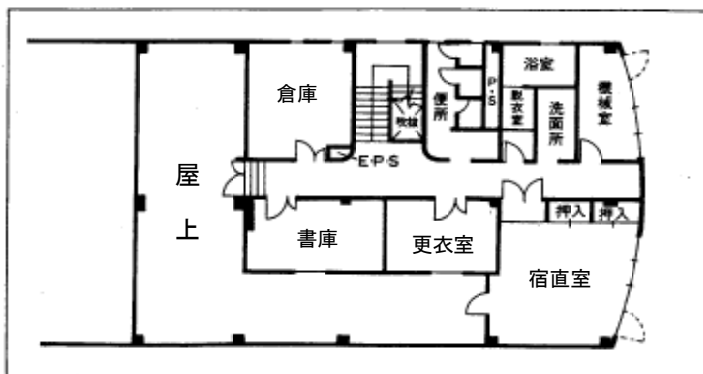
2階平面図

事務室	59.10㎡
会議室	41.59㎡
応接室	20.96㎡
隊長室	24.59㎡
厨房・食堂	40.36㎡



3階平面図

宿直室	30.73㎡
浴室・洗面所	13.92㎡
更衣室	14.70㎡
書庫	16.50㎡
倉庫	19.48㎡
機械室	10.02㎡




## ～航空隊新庁舎の概要～

### □ 建物概要

建物構造	鉄骨造 4階建
敷地面積	899.80m <sup>2</sup> (東京都からの借地)
建築面積	747.83m <sup>2</sup>
延べ面積	1,448.58m <sup>2</sup>
建物高さ	約15.391m

### □ 各階の概要

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">事務所棟</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">格納庫</div>	4階	男性用仮眠室、男性用浴室、男性用トイレ、 女性用仮眠室、女性用浴室、女性用トイレ、 リフレッシュルーム、洗濯室、乾燥室、書庫、 トレーニング室兼訓練室
	3階	事務室、隊長室兼応接室、会議室(1)、会議室(2)、 男性用トイレ、多目的トイレ
	2階	倉庫(1)、倉庫(2)、倉庫(3)、 油脂庫(1)、油脂庫(2)、充電室
 コンプレッサー室、男女兼用トイレあり	1階	整備室、部品庫、救助資機材庫、消火ポンプ室

※格納庫上に屋上緑化あり

### □ 機能拡充

男性用仮眠室、女性用仮眠室、女性用浴室、女性用トイレ、トレーニング室兼訓練室、多目的トイレ、エレベータ、身障者用駐車場など

### □ 整備スケジュール

平成27年度	平成28年度	平成29年度
基本実施設計	新庁舎建設工事 (平成29年度完成予定)	旧庁舎解体工事 (平成30年度完了予定)



### 【東京ヘリポート全景】



### 【航空隊庁舎及び新庁舎建設地】





【完成イメージ】

